

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則 (変更履歴付き)	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則 (整形版)	備考
<p>株式会社日本レジストリサービス                      公開: 2012年 5月16日                      改訂: 2013年11月12日                      改訂: 2014年 9月 1日  <del>実施: 2014年11月 3日</del>  <u>改訂: 2019年 7月18日</u>  <u>実施: 2019年 9月19日</u></p> <p>都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則</p> <p>目次</p> <p><u>0. はじめに</u></p> <p>1. 登録可能な都道府県型JPドメイン名の文字種別と文字列                      2. 都道府県型JPドメイン名の構成                      3. 申請文字列の正規化                      4. ネームサーバ設定における日本語ラベルのエンコーディング                      5. 都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵の形式                      6. 制限事項                          6.1 ネームサーバホスト名における制限事項                          6.2 電子メールアドレスにおける制限事項                          6.3 URIにおける制限事項                          6.4 署名鍵における制限事項                      7. 予約ドメイン名                      別紙1 「都道府県ラベル」                      付録1 互換用文字                      付録2 正規化における文字置換の方式                      付録3 正規化における文字合成の方式                      付録4 日本語文字一覧                      付録5 ABNFによる都道府県型JPドメイン名の定義</p> <p><u>0. はじめに</u></p> <p><u>本技術細則では、「都道府県型JPドメイン名登録等に関する規則」第3条第2項に基づいて、都道府県型JPドメイン名に関する技術上の要件を定める。</u></p> <p>1. 登録可能な都道府県型JPドメイン名の文字種別と文字列</p>	<p>株式会社日本レジストリサービス                      公開: 2012年 5月16日                      改訂: 2013年11月12日                      改訂: 2014年 9月 1日</p> <p>都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則</p> <p>目次</p> <p>0. はじめに</p> <p>1. 登録可能な都道府県型JPドメイン名の文字種別と文字列                      2. 都道府県型JPドメイン名の構成                      3. 申請文字列の正規化                      4. ネームサーバ設定における日本語ラベルのエンコーディング                      5. 都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵の形式                      6. 制限事項                          6.1 ネームサーバホスト名における制限事項                          6.2 電子メールアドレスにおける制限事項                          6.3 URIにおける制限事項                          6.4 署名鍵における制限事項                      7. 予約ドメイン名                      別紙1 「都道府県ラベル」                      付録1 互換用文字                      付録2 正規化における文字置換の方式                      付録3 正規化における文字合成の方式                      付録4 日本語文字一覧                      付録5 ABNFによる都道府県型JPドメイン名の定義</p> <p>0. はじめに</p> <p>本技術細則では、「都道府県型JPドメイン名登録等に関する規則」第3条第2項に基づいて、都道府県型JPドメイン名に関する技術上の要件を定める。</p> <p>1. 登録可能な都道府県型JPドメイン名の文字種別と文字列</p>	<p>凡例:  <u>赤字 (下線付き)</u> : 追加  <del>青字 (取消線付き)</del> : 削除</p> <p>改訂日・実施日を記載</p> <p>目次を追加</p> <p>技術細則の内容に関する説明を追加</p>

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<p>都道府県型JPドメイン名における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ASCIIドメイン名」は、すべてのラベルがASCIIラベルのみで構成されるドメイン名である。</p> <p>「日本語ドメイン名」は、日本語ラベルが含まれるドメイン名である。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>「ラベル」は、本技術細則により定められるASCIIラベルおよび日本語ラベルにより構成される。</p> <p>「ASCIIラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ASCIIラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ASCIIラベルの長さは、63文字以下でなければならない。ASCIIラベル中では、英字の大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>「日本語ラベル」は、本技術細則により定められる日本語文字を1文字以上含む、日本語文字および英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、日本語ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。日本語ラベルの長さは、15文字以下でなければならない。日本語ラベル中では、英字の大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>「日本語文字」は、「JIS X 0208:1997 7ビット及び7ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合」（以下「JIS X 0208:1997」という）における符号表のうち、次にあげる文字により構成される。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 4区の文字（平仮名）</li> <li>(2) 5区の文字（片仮名）</li> <li>(3) 16区から84区の文字（漢字）</li> <li>(4) 1区のうち、次にあげる文字（中点、仮名又は漢字に準じるもの）</li> </ol> <p style="text-align: center;">区点    UCS    文字</p>	<p>都道府県型JPドメイン名における文字種別と文字列を以下に規定する。</p> <p>「ASCIIドメイン名」は、すべてのラベルがASCIIラベルのみで構成されるドメイン名である。</p> <p>「日本語ドメイン名」は、日本語ラベルが含まれるドメイン名である。</p> <p>「ドメイン名」は、ラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>「ラベル」は、本技術細則により定められるASCIIラベルおよび日本語ラベルにより構成される。</p> <p>「ASCIIラベル」は、英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、ASCIIラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。ASCIIラベルの長さは、63文字以下でなければならない。ASCIIラベル中では、英字の大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>「日本語ラベル」は、本技術細則により定められる日本語文字を1文字以上含む、日本語文字および英字（"A"から"Z"）、数字（"0"から"9"）、ハイフン（"-"）からなる文字列である。ただし、日本語ラベルの先頭と末尾の文字はハイフンであってはならない。日本語ラベルの長さは、15文字以下でなければならない。日本語ラベル中では、英字の大文字・小文字の区別はなく同じ文字とみなされる。</p> <p>「日本語文字」は、「JIS X 0208:1997 7ビット及び7ビットの2バイト情報交換用符号化漢字集合」（以下「JIS X 0208:1997」という）における符号表のうち、次にあげる文字により構成される。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 4区の文字（平仮名）</li> <li>(2) 5区の文字（片仮名）</li> <li>(3) 16区から84区の文字（漢字）</li> <li>(4) 1区のうち、次にあげる文字（中点、仮名又は漢字に準じるもの）</li> </ol> <p style="text-align: center;">区点    UCS    文字</p>	

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考																																																																																																																		
<table border="0"> <tr><td>1-6</td><td>30FB</td><td>・</td></tr> <tr><td>1-19</td><td>30FD</td><td>ヽ</td></tr> <tr><td>1-20</td><td>30FE</td><td>ヾ</td></tr> <tr><td>1-21</td><td>309D</td><td>ゝ</td></tr> <tr><td>1-22</td><td>309E</td><td>ゞ</td></tr> <tr><td>1-24</td><td>4EDD</td><td>全</td></tr> <tr><td>1-25</td><td>3005</td><td>々</td></tr> <tr><td>1-26</td><td>3006</td><td>ヅ</td></tr> <tr><td>1-27</td><td>3007</td><td>〇</td></tr> <tr><td>1-28</td><td>30FC</td><td>ー</td></tr> </table> <hr/> <p>区点：JIS X 0208:1997における区点番号。</p> <p>UCS：The Unicode Standard, Version 3.2.0（以下「Unicode」という）の符号表における文字位置を示す番号。</p> <p>「区切り文字」は、次にあげる文字により構成される。ラベルには、区切り文字は含まれない。</p> <p>(1) 「JIS X 0201:1997 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合」（以下「JIS X 0201:1997」という）における区切り文字</p> <table border="0"> <tr><td>8ビット符号（16進数）</td><td>UCS</td><td>図形記号</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>10/1 (A1)</td><td>FF61</td><td>。</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> </table> <p>8ビット符号：JIS X 0201:1997の8ビット符号表における位置。</p> <p>(2) JIS X 0208:1997における区切り文字</p> <table border="0"> <tr><td>区点</td><td>UCS</td><td>文字</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>1-3</td><td>3002</td><td>。</td></tr> <tr><td>1-5</td><td>FF0E</td><td>.</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> </table>	1-6	30FB	・	1-19	30FD	ヽ	1-20	30FE	ヾ	1-21	309D	ゝ	1-22	309E	ゞ	1-24	4EDD	全	1-25	3005	々	1-26	3006	ヅ	1-27	3007	〇	1-28	30FC	ー	8ビット符号（16進数）	UCS	図形記号	<hr/>			10/1 (A1)	FF61	。	<hr/>			区点	UCS	文字	<hr/>			1-3	3002	。	1-5	FF0E	.	<hr/>			<table border="0"> <tr><td>1-6</td><td>30FB</td><td>・</td></tr> <tr><td>1-19</td><td>30FD</td><td>ヽ</td></tr> <tr><td>1-20</td><td>30FE</td><td>ヾ</td></tr> <tr><td>1-21</td><td>309D</td><td>ゝ</td></tr> <tr><td>1-22</td><td>309E</td><td>ゞ</td></tr> <tr><td>1-24</td><td>4EDD</td><td>全</td></tr> <tr><td>1-25</td><td>3005</td><td>々</td></tr> <tr><td>1-26</td><td>3006</td><td>ヅ</td></tr> <tr><td>1-27</td><td>3007</td><td>〇</td></tr> <tr><td>1-28</td><td>30FC</td><td>ー</td></tr> </table> <hr/> <p>区点：JIS X 0208:1997における区点番号。</p> <p>UCS：The Unicode Standard, Version 3.2.0（以下「Unicode」という）の符号表における文字位置を示す番号。</p> <p>「区切り文字」は、次にあげる文字により構成される。ラベルには、区切り文字は含まれない。</p> <p>(1) 「JIS X 0201:1997 7ビット及び8ビットの情報交換用符号化文字集合」（以下「JIS X 0201:1997」という）における区切り文字</p> <table border="0"> <tr><td>8ビット符号（16進数）</td><td>UCS</td><td>図形記号</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>10/1 (A1)</td><td>FF61</td><td>。</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> </table> <p>8ビット符号：JIS X 0201:1997の8ビット符号表における位置。</p> <p>(2) JIS X 0208:1997における区切り文字</p> <table border="0"> <tr><td>区点</td><td>UCS</td><td>文字</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> <tr><td>1-3</td><td>3002</td><td>。</td></tr> <tr><td>1-5</td><td>FF0E</td><td>.</td></tr> <tr><td colspan="3"><hr/></td></tr> </table>	1-6	30FB	・	1-19	30FD	ヽ	1-20	30FE	ヾ	1-21	309D	ゝ	1-22	309E	ゞ	1-24	4EDD	全	1-25	3005	々	1-26	3006	ヅ	1-27	3007	〇	1-28	30FC	ー	8ビット符号（16進数）	UCS	図形記号	<hr/>			10/1 (A1)	FF61	。	<hr/>			区点	UCS	文字	<hr/>			1-3	3002	。	1-5	FF0E	.	<hr/>			
1-6	30FB	・																																																																																																																		
1-19	30FD	ヽ																																																																																																																		
1-20	30FE	ヾ																																																																																																																		
1-21	309D	ゝ																																																																																																																		
1-22	309E	ゞ																																																																																																																		
1-24	4EDD	全																																																																																																																		
1-25	3005	々																																																																																																																		
1-26	3006	ヅ																																																																																																																		
1-27	3007	〇																																																																																																																		
1-28	30FC	ー																																																																																																																		
8ビット符号（16進数）	UCS	図形記号																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
10/1 (A1)	FF61	。																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
区点	UCS	文字																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
1-3	3002	。																																																																																																																		
1-5	FF0E	.																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
1-6	30FB	・																																																																																																																		
1-19	30FD	ヽ																																																																																																																		
1-20	30FE	ヾ																																																																																																																		
1-21	309D	ゝ																																																																																																																		
1-22	309E	ゞ																																																																																																																		
1-24	4EDD	全																																																																																																																		
1-25	3005	々																																																																																																																		
1-26	3006	ヅ																																																																																																																		
1-27	3007	〇																																																																																																																		
1-28	30FC	ー																																																																																																																		
8ビット符号（16進数）	UCS	図形記号																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
10/1 (A1)	FF61	。																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
区点	UCS	文字																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				
1-3	3002	。																																																																																																																		
1-5	FF0E	.																																																																																																																		
<hr/>																																																																																																																				

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考
<p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、…と呼ぶ。</p> <p>「ネームサーバホスト名」は、ネームサーバ設定の際に指定されるドメインネームサーバ（以下「ネームサーバ」という）の名称である。ネームサーバホスト名は、3つ以上のラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>2. 都道府県型JPドメイン名の構成</p> <p>都道府県型JPドメイン名の構成は、次の通りである。</p> <p style="text-align: center;">〈ラベル〉.〈都道府県ラベル〉.JP</p> <p>〈ラベル〉がASCIIラベルの場合は3文字以上、日本語ラベルの場合は1文字以上でなければならない。</p> <p>〈都道府県ラベル〉は、都道府県ごとにASCIIラベルと日本語ラベルの2種類あり、別紙1「都道府県ラベル」に指定したラベルとする。</p> <p>3. 申請文字列の正規化</p> <p>「申請文字列」は、株式会社日本レジストリサービス（以下「当社」という）への登録申請の際に、ドメイン名およびネームサーバホスト名として指定される文字列である。</p> <p>申請文字列には本技術細則により定められる互換用文字を含んでよい（付録1「互換用文字」を参照）。</p> <p>「正規化」は、申請文字列によって構成された各文字を、後述の手順に従って変換することである。</p> <p>正規化は、ピリオド（"."）または区切り文字で分割した文字列単位で行う。ラベルは正規化後の文字列である。ラベルの連結はピリオド（"."）で行う。</p> <p>都道府県型JPドメイン名における正規化は、以下の手順により行う。</p> <p>(1) 付録2「正規化における文字置換の方式」により定められる方式  (2) 付録3「正規化における文字合成の方式」により定められる方式</p>	<p>ドメイン名を構成する最も右側のラベルを「トップレベルドメイン名」と呼び、以下左へ順に「第2レベルドメイン名」、「第3レベルドメイン名」、…と呼ぶ。</p> <p>「ネームサーバホスト名」は、ネームサーバ設定の際に指定されるドメインネームサーバ（以下「ネームサーバ」という）の名称である。ネームサーバホスト名は、3つ以上のラベルをピリオド（"."）で区切って連結した文字列である。</p> <p>2. 都道府県型JPドメイン名の構成</p> <p>都道府県型JPドメイン名の構成は、次の通りである。</p> <p style="text-align: center;">〈ラベル〉.〈都道府県ラベル〉.JP</p> <p>〈ラベル〉がASCIIラベルの場合は3文字以上、日本語ラベルの場合は1文字以上でなければならない。</p> <p>〈都道府県ラベル〉は、都道府県ごとにASCIIラベルと日本語ラベルの2種類あり、別紙1「都道府県ラベル」に指定したラベルとする。</p> <p>3. 申請文字列の正規化</p> <p>「申請文字列」は、株式会社日本レジストリサービス（以下「当社」という）への登録申請の際に、ドメイン名およびネームサーバホスト名として指定される文字列である。</p> <p>申請文字列には本技術細則により定められる互換用文字を含んでよい（付録1「互換用文字」を参照）。</p> <p>「正規化」は、申請文字列によって構成された各文字を、後述の手順に従って変換することである。</p> <p>正規化は、ピリオド（"."）または区切り文字で分割した文字列単位で行う。ラベルは正規化後の文字列である。ラベルの連結はピリオド（"."）で行う。</p> <p>都道府県型JPドメイン名における正規化は、以下の手順により行う。</p> <p>(1) 付録2「正規化における文字置換の方式」により定められる方式  (2) 付録3「正規化における文字合成の方式」により定められる方式</p>	

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考																																				
<p>当社が登録するドメイン名およびネームサーバホスト名は、正規化後の文字列を使用する。正規化後の文字列に日本語文字が1文字も含まれないラベルは、ASCIIラベルとして取り扱う。</p> <p>4. ネームサーバ設定における日本語ラベルのエンコーディング</p> <p>ネームサーバ設定の際に、対象となるドメイン名およびネームサーバホスト名に日本語ラベルが含まれている場合、本技術細則「3. 申請文字列の正規化」に規定する方式により正規化を行う。その正規化した日本語ラベルをUnicodeに変換し、RFC5891で定義される以下の手順によりエンコーディングした文字列と置き換える。</p> <p>(1) RFC3492で定義されるアルゴリズムによりエンコーディングを行う  (2) RFC5890で定義されるプレフィックスを前置する</p> <p>JIS X 0208:1997からUnicodeへの変換の際の対応表として、付録4「日本語文字一覧」により示される対応表を使用する。</p> <p>5. 都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>「署名鍵」は、DNSのリソースレコードであるDSレコードのRDATA部である下記の(1)から(4)の4要素（RFC4034参照）の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</p> <p>(1) 鍵タグ  対応するDNSKEYレコードから生成した整数値</p> <p>(2) アルゴリズム  対応するDNSKEYレコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="350 1627 890 1927"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table>	整数値	アルゴリズム	参照RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	<p>当社が登録するドメイン名およびネームサーバホスト名は、正規化後の文字列を使用する。正規化後の文字列に日本語文字が1文字も含まれないラベルは、ASCIIラベルとして取り扱う。</p> <p>4. ネームサーバ設定における日本語ラベルのエンコーディング</p> <p>ネームサーバ設定の際に、対象となるドメイン名およびネームサーバホスト名に日本語ラベルが含まれている場合、本技術細則「3. 申請文字列の正規化」に規定する方式により正規化を行う。その正規化した日本語ラベルをUnicodeに変換し、RFC5891で定義される以下の手順によりエンコーディングした文字列と置き換える。</p> <p>(1) RFC3492で定義されるアルゴリズムによりエンコーディングを行う  (2) RFC5890で定義されるプレフィックスを前置する</p> <p>JIS X 0208:1997からUnicodeへの変換の際の対応表として、付録4「日本語文字一覧」により示される対応表を使用する。</p> <p>5. 都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵の形式</p> <p>「署名鍵」は、DNSのリソースレコードであるDSレコードのRDATA部である下記の(1)から(4)の4要素（RFC4034参照）の値を空白文字にて連結した文字列である。登録原簿には、その署名鍵の形式で記載する。</p> <p>(1) 鍵タグ  対応するDNSKEYレコードから生成した整数値</p> <p>(2) アルゴリズム  対応するDNSKEYレコードのアルゴリズムを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="1" data-bbox="1478 1627 2018 1927"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>アルゴリズム</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>3</td><td>DSA</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>5</td><td>RSASHA1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>6</td><td>DSA-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>7</td><td>RSASHA1-NSEC3-SHA1</td><td>RFC5155</td></tr> <tr><td>8</td><td>RSASHA256</td><td>RFC5702</td></tr> </tbody> </table>	整数値	アルゴリズム	参照RFC	3	DSA	RFC4034	5	RSASHA1	RFC4034	6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155	7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155	8	RSASHA256	RFC5702	
整数値	アルゴリズム	参照RFC																																				
3	DSA	RFC4034																																				
5	RSASHA1	RFC4034																																				
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																				
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																				
8	RSASHA256	RFC5702																																				
整数値	アルゴリズム	参照RFC																																				
3	DSA	RFC4034																																				
5	RSASHA1	RFC4034																																				
6	DSA-NSEC3-SHA1	RFC5155																																				
7	RSASHA1-NSEC3-SHA1	RFC5155																																				
8	RSASHA256	RFC5702																																				

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考																														
<table border="0"> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td><u>13</u></td><td><u>ECDSAP256SHA256</u></td><td><u>RFC6605</u></td></tr> <tr><td><u>14</u></td><td><u>ECDSAP384SHA384</u></td><td><u>RFC6605</u></td></tr> <tr><td><u>15</u></td><td><u>ED25519</u></td><td><u>RFC8080</u></td></tr> <tr><td><u>16</u></td><td><u>ED448</u></td><td><u>RFC8080</u></td></tr> </table>	10	RSASHA512	RFC5702	<u>13</u>	<u>ECDSAP256SHA256</u>	<u>RFC6605</u>	<u>14</u>	<u>ECDSAP384SHA384</u>	<u>RFC6605</u>	<u>15</u>	<u>ED25519</u>	<u>RFC8080</u>	<u>16</u>	<u>ED448</u>	<u>RFC8080</u>	<table border="0"> <tr><td>10</td><td>RSASHA512</td><td>RFC5702</td></tr> <tr><td>13</td><td>ECDSAP256SHA256</td><td>RFC6605</td></tr> <tr><td>14</td><td>ECDSAP384SHA384</td><td>RFC6605</td></tr> <tr><td>15</td><td>ED25519</td><td>RFC8080</td></tr> <tr><td>16</td><td>ED448</td><td>RFC8080</td></tr> </table>	10	RSASHA512	RFC5702	13	ECDSAP256SHA256	RFC6605	14	ECDSAP384SHA384	RFC6605	15	ED25519	RFC8080	16	ED448	RFC8080	<p>アルゴリズム13～16を追加</p>
10	RSASHA512	RFC5702																														
<u>13</u>	<u>ECDSAP256SHA256</u>	<u>RFC6605</u>																														
<u>14</u>	<u>ECDSAP384SHA384</u>	<u>RFC6605</u>																														
<u>15</u>	<u>ED25519</u>	<u>RFC8080</u>																														
<u>16</u>	<u>ED448</u>	<u>RFC8080</u>																														
10	RSASHA512	RFC5702																														
13	ECDSAP256SHA256	RFC6605																														
14	ECDSAP384SHA384	RFC6605																														
15	ED25519	RFC8080																														
16	ED448	RFC8080																														
<p>(3) ダイジェストタイプ ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> <tr><td><u>4</u></td><td><u>SHA-384</u></td><td><u>RFC6605</u></td></tr> </tbody> </table>	整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	<u>4</u>	<u>SHA-384</u>	<u>RFC6605</u>	<p>(3) ダイジェストタイプ ダイジェストタイプを示す下記の整数値のいずれか</p> <table border="0"> <thead> <tr> <th>整数値</th> <th>ダイジェストタイプ</th> <th>参照RFC</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>SHA-1</td><td>RFC4034</td></tr> <tr><td>2</td><td>SHA-256</td><td>RFC4509</td></tr> <tr><td>4</td><td>SHA-384</td><td>RFC6605</td></tr> </tbody> </table>	整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC	1	SHA-1	RFC4034	2	SHA-256	RFC4509	4	SHA-384	RFC6605	<p>ダイジェストタイプ4を追加</p>						
整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC																														
1	SHA-1	RFC4034																														
2	SHA-256	RFC4509																														
<u>4</u>	<u>SHA-384</u>	<u>RFC6605</u>																														
整数値	ダイジェストタイプ	参照RFC																														
1	SHA-1	RFC4034																														
2	SHA-256	RFC4509																														
4	SHA-384	RFC6605																														
<p>(4) ダイジェスト 対応するDNSKEYレコードのメッセージダイジェストを16進数で表した文字列</p>	<p>(4) ダイジェスト 対応するDNSKEYレコードのメッセージダイジェストを16進数で表した文字列</p>																															
<p>6. 制限事項</p> <p>6.1 ネームサーバホスト名における制限事項</p> <p>ネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合、そのネームサーバホスト名は、登録原簿に記載されている属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名、汎用JPドメイン名もしくは都道府県型JPドメイン名に含まれるものでなければならない。</p> <p>当社は、この制限事項に反するネームサーバホスト名を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>ネームサーバホスト名には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル</p> <p>6.2 電子メールアドレスにおける制限事項</p> <p>登録者または公開連絡窓口などの申請情報として登録される電子メールアド</p>	<p>6. 制限事項</p> <p>6.1 ネームサーバホスト名における制限事項</p> <p>ネームサーバホスト名のトップレベルドメイン名が“JP”の場合、そのネームサーバホスト名は、登録原簿に記載されている属性型（組織種別型）・地域型JPドメイン名、汎用JPドメイン名もしくは都道府県型JPドメイン名に含まれるものでなければならない。</p> <p>当社は、この制限事項に反するネームサーバホスト名を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>ネームサーバホスト名には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル</p> <p>6.2 電子メールアドレスにおける制限事項</p> <p>登録者または公開連絡窓口などの申請情報として登録される電子メールアド</p>																															

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）	都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）	備考																																														
<p>レスのドメイン名部分（電子メールアドレスにおける“@”の右側）には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル  (2) 日本語ラベル</p> <p>6.3 URIにおける制限事項</p> <p>登録者または公開連絡窓口などの申請情報として登録されるURIのホスト名部分には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル</p> <p>6.4 署名鍵における制限事項</p> <p>都道府県型JPドメイン名に設定された署名鍵がセキュリティやその他の問題を引き起こす可能性があるとして当社が判断した場合、当社は署名鍵を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>7. 予約ドメイン名</p> <p>当社は、特定の都道府県型JPドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する場合がある。これを予約ドメイン名と呼ぶ。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定める。</p> <p>別紙1 「都道府県ラベル」</p> <table border="1" data-bbox="192 1470 786 1953"> <thead> <tr> <th rowspan="2">都道府県名</th> <th colspan="2">ラベル</th> </tr> <tr> <th>ASCII ラベル</th> <th>日本語ラベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>HOKKAIDO</td> <td>北海道</td> </tr> <tr> <td>青森</td> <td>AOMORI</td> <td>青森</td> </tr> <tr> <td>岩手</td> <td>IWATE</td> <td>岩手</td> </tr> <tr> <td>宮城</td> <td>MIYAGI</td> <td>宮城</td> </tr> <tr> <td>秋田</td> <td>AKITA</td> <td>秋田</td> </tr> <tr> <td>山形</td> <td>YAMAGATA</td> <td>山形</td> </tr> </tbody> </table>	都道府県名	ラベル		ASCII ラベル	日本語ラベル	北海道	HOKKAIDO	北海道	青森	AOMORI	青森	岩手	IWATE	岩手	宮城	MIYAGI	宮城	秋田	AKITA	秋田	山形	YAMAGATA	山形	<p>レスのドメイン名部分（電子メールアドレスにおける“@”の右側）には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル  (2) 日本語ラベル</p> <p>6.3 URIにおける制限事項</p> <p>登録者または公開連絡窓口などの申請情報として登録されるURIのホスト名部分には、次にあげるラベルを含んではならない。</p> <p>(1) “*--”（“*”は任意の1文字）で始まるラベル</p> <p>6.4 署名鍵における制限事項</p> <p>都道府県型JPドメイン名に設定された署名鍵がセキュリティやその他の問題を引き起こす可能性があるとして当社が判断した場合、当社は署名鍵を登録原簿から抹消することができる。</p> <p>7. 予約ドメイン名</p> <p>当社は、特定の都道府県型JPドメイン名を、すべての組織が登録できないドメイン名として、ないしは特定の組織を除いて登録できないドメイン名として指定する場合がある。これを予約ドメイン名と呼ぶ。この指定および指定解除、その他の詳細は指定の都度定める。</p> <p>別紙1 「都道府県ラベル」</p> <table border="1" data-bbox="1320 1470 1914 1953"> <thead> <tr> <th rowspan="2">都道府県名</th> <th colspan="2">ラベル</th> </tr> <tr> <th>ASCII ラベル</th> <th>日本語ラベル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>北海道</td> <td>HOKKAIDO</td> <td>北海道</td> </tr> <tr> <td>青森</td> <td>AOMORI</td> <td>青森</td> </tr> <tr> <td>岩手</td> <td>IWATE</td> <td>岩手</td> </tr> <tr> <td>宮城</td> <td>MIYAGI</td> <td>宮城</td> </tr> <tr> <td>秋田</td> <td>AKITA</td> <td>秋田</td> </tr> <tr> <td>山形</td> <td>YAMAGATA</td> <td>山形</td> </tr> </tbody> </table>	都道府県名	ラベル		ASCII ラベル	日本語ラベル	北海道	HOKKAIDO	北海道	青森	AOMORI	青森	岩手	IWATE	岩手	宮城	MIYAGI	宮城	秋田	AKITA	秋田	山形	YAMAGATA	山形	
都道府県名		ラベル																																														
	ASCII ラベル	日本語ラベル																																														
北海道	HOKKAIDO	北海道																																														
青森	AOMORI	青森																																														
岩手	IWATE	岩手																																														
宮城	MIYAGI	宮城																																														
秋田	AKITA	秋田																																														
山形	YAMAGATA	山形																																														
都道府県名	ラベル																																															
	ASCII ラベル	日本語ラベル																																														
北海道	HOKKAIDO	北海道																																														
青森	AOMORI	青森																																														
岩手	IWATE	岩手																																														
宮城	MIYAGI	宮城																																														
秋田	AKITA	秋田																																														
山形	YAMAGATA	山形																																														

都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）			都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）			備考
福島	FUKUSHIMA	福島	福島	FUKUSHIMA	福島	
茨城	IBARAKI	茨城	茨城	IBARAKI	茨城	
栃木	TOCHIGI	栃木	栃木	TOCHIGI	栃木	
群馬	GUNMA	群馬	群馬	GUNMA	群馬	
埼玉	SAITAMA	埼玉	埼玉	SAITAMA	埼玉	
千葉	CHIBA	千葉	千葉	CHIBA	千葉	
東京	TOKYO	東京	東京	TOKYO	東京	
神奈川	KANAGAWA	神奈川	神奈川	KANAGAWA	神奈川	
新潟	NIIGATA	新潟	新潟	NIIGATA	新潟	
富山	TOYAMA	富山	富山	TOYAMA	富山	
石川	ISHIKAWA	石川	石川	ISHIKAWA	石川	
福井	FUKUI	福井	福井	FUKUI	福井	
山梨	YAMANASHI	山梨	山梨	YAMANASHI	山梨	
長野	NAGANO	長野	長野	NAGANO	長野	
岐阜	GIFU	岐阜	岐阜	GIFU	岐阜	
静岡	SHIZUOKA	静岡	静岡	SHIZUOKA	静岡	
愛知	AICHI	愛知	愛知	AICHI	愛知	
三重	MIE	三重	三重	MIE	三重	
滋賀	SHIGA	滋賀	滋賀	SHIGA	滋賀	
京都	KYOTO	京都	京都	KYOTO	京都	
大阪	OSAKA	大阪	大阪	OSAKA	大阪	
兵庫	HYOGO	兵庫	兵庫	HYOGO	兵庫	
奈良	NARA	奈良	奈良	NARA	奈良	
和歌山	WAKAYAMA	和歌山	和歌山	WAKAYAMA	和歌山	
鳥取	TOTTORI	鳥取	鳥取	TOTTORI	鳥取	
島根	SHIMANE	島根	島根	SHIMANE	島根	
岡山	OKAYAMA	岡山	岡山	OKAYAMA	岡山	
広島	HIROSHIMA	広島	広島	HIROSHIMA	広島	



都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（変更履歴付き）			都道府県型JPドメイン名登録等に関する技術細則（整形版）			備考
山口	YAMAGUCHI	山口	山口	YAMAGUCHI	山口	
徳島	TOKUSHIMA	徳島	徳島	TOKUSHIMA	徳島	
香川	KAGAWA	香川	香川	KAGAWA	香川	
愛媛	EHIME	愛媛	愛媛	EHIME	愛媛	
高知	KOCHI	高知	高知	KOCHI	高知	
福岡	FUKUOKA	福岡	福岡	FUKUOKA	福岡	
佐賀	SAGA	佐賀	佐賀	SAGA	佐賀	
長崎	NAGASAKI	長崎	長崎	NAGASAKI	長崎	
熊本	KUMAMOTO	熊本	熊本	KUMAMOTO	熊本	
大分	OITA	大分	大分	OITA	大分	
宮崎	MIYAZAKI	宮崎	宮崎	MIYAZAKI	宮崎	
鹿児島	KAGOSHIMA	鹿児島	鹿児島	KAGOSHIMA	鹿児島	
沖縄	OKINAWA	沖縄	沖縄	OKINAWA	沖縄	
=====			=====			
変更履歴（2012年7月16日版→2013年11月12日版への変更） ・「6.1 ネームサーバホスト名における制限事項」「6.2 電子メールアドレス における制限事項」「6.3 URIにおける制限事項」の変更			変更履歴（2012年7月16日版→2013年11月12日版への変更） ・「6.1 ネームサーバホスト名における制限事項」「6.2 電子メールアドレス における制限事項」「6.3 URIにおける制限事項」の変更			変更履歴を追加
変更履歴（2013年11月12日版→2014年11月3日版への変更） ・都道府県型JPドメイン名の日本語2LD導入に伴う改訂			変更履歴（2013年11月12日版→2014年11月3日版への変更） ・都道府県型JPドメイン名の日本語2LD導入に伴う改訂			
<u>変更履歴（2014年11月3日版→2019年9月19日版への変更）</u> <u>・技術細則の内容に関する説明を追加</u> <u>・都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵のアルゴリズムとダイジェスト            タイプを追加</u>			変更履歴（2014年11月3日版→2019年9月19日版への変更） ・技術細則の内容に関する説明を追加 ・都道府県型JPドメイン名に設定可能な署名鍵のアルゴリズムとダイジェスト タイプを追加			